

## [市のデータ・概要]

### ●面積

総面積(km <sup>2</sup> )	119.05
地目別土地面積(km <sup>2</sup> )	
田	7.91
畠	13.00
宅地	12.19
池沼	0.12
山林	35.89
牧場	0.68
原野	7.11
雑種地	18.39
その他	23.76

### アクセスが便利です!

#### 自動車をご利用の場合

道央自動車道の利用が便利。

千歳から北広島まで	約30分
札幌から北広島まで	約30分
旭川から北広島まで	約1時間30分
函館から北広島まで	約4時間00分
帯広から北広島まで	約3時間30分
釧路から北広島まで	約5時間30分

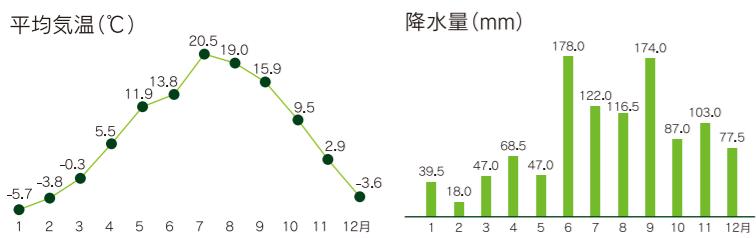
#### 列車をご利用の場合

JR北海道 快速列車の利用が便利。

新札幌から北広島まで	約8分
新千歳空港から北広島まで	約20分
札幌から北広島まで	約16分



### ●平均気温と年間降水量(平成29年)



### ●住民基本台帳人口・世帯数

平成29年3月31日現在

全市	58,964人	27,161世帯
東部	15,688人	7,517世帯
北広島団地	15,392人	7,560世帯
西の里	6,759人	2,954世帯
大曲	17,154人	7,509世帯
西部	3,971人	1,621世帯



北広島市には、国指定特別天然記念物「野幌原始林」など森林が広がり、2,000種をこえる

動物が生息しています。広島県人により開拓されたまちは、いまも発展をしつづけています。

## [北広島の歴史を訪ねて]

### 北広島開拓の祖

### 和田 郁次郎 (1847~1928)

広島県出身の和田郁次郎が一村創建の夢を抱き、現在の北広島に入植したのは明治16(1883)年のこと。翌年、郁次郎の故郷から25戸103人が移住。力をあわせて原野を切り開き、田畠を広げ、集落は少しづつ拡大。明治26(1893)年には、人口1,500人を数えるまでになりました。米の生産量も道内一を記録。この功績が認められ、この地に、郁次郎たちの故郷にちなんだ広島村の名がつけられました。



### 寒地稻作の父

### 中山 久蔵 (1828~1919)

明治4(1871)年、河内(現在の大阪府)出身の中山久蔵は、単身で島松沢に入植。当時、道南以北では不可能とされていた米づくりに挑むため、寒さに強い「赤毛種」の種もみを大野村(現在の北斗市)から取り寄せ、稲作に取りかかりました。試行錯誤の末、明治6(1873)年に米の収穫に成功。欧米型をモデルとしてすすめられていた北海道の農業政策に、大きな影響を与えました。



### ウィリアム・S・クラーク (1826~1886)

明治9(1876)年、札幌農学校(現在の北海道大学)初代教頭に就任。高潔な理想に燃えるクラーク博士の人格と情熱的な指導は、たちまち学生たちの心をつかみました。翌年、退官。学生たちとの別れの握手を交わし、馬上から「Boys, be ambitious. (青年よ、大志を懷け)」と告げた地は、ここ北広島だったのです。



### 国指定史跡 旧島松駅廻所



駅廻所は、荷物や文書を輸送するための北海道特有の中継所です。旧島松駅廻所は札幌本道(現在の国道36号)の開通とともに設置されました。現存する道内最古の上座敷をはじめ、客間、いろいろある板間、台所、土間などがあります。昭和59(1984)年に国の史跡に指定されました。

## [市指定文化財]

### バイソンの化石

約21万年前のものと推定されるバイソンの化石片です。昭和48(1973)年6月に音江別川流域で発見されました。北海道では3カ所しか発見例がないうちの一つ。バイソンが北海道へ渡ってきた時期を特定する重要な資料です。平成21年(2009)年、市の文化財に指定。



### サンドリッジ成大規模斜交層理の転写標本

平成12(2000)年、道道栗山北広島線の拡幅工事中に、約170~100万年前の地層から大規模な斜交層理が発見されました。北海道・道央部の更新世前期の古環境を推定するうえでもたいへん貴重な地質資料となっています。平成21(2009)年、市の文化財に指定。



[The three great men of Kitahiroshima]  
Wada Ikujiro (1847 - 1928)  
Wada Ikujiro migrated from Hiroshima prefecture in Meiji 16 (1883). This land was named after the Hiroshima village associated with Ikujiro's hometown because of his achievements in the reclamation of this land.

[The pioneer of cold rice cultivation, Nakayama Kyuzo (1828 - 1919)]

During Meiji 6 (1873), Nakayama Kyuzo was able to successfully harvest rice, once considered impossible, in the southern area of Hokkaido and up towards the north.

The pioneer of Kitahiroshima's development, William S. Clark (1826 - 1886)

In Meiji 6 (1876), he assumed office at the Sapporo Agricultural College (now known as Hokkaido University) as the first head teacher. It was in Kitahiroshima where he said his famous quote, "Boys, be ambitious".

[Nationally-designated historical sites]

Former Shimamatsu Relay Station

The Former Shimamatsu Relay station was established in Meiji 6 (1873) in conjunction with the Sapporo main road (now known as National Highway No. 36). This is the oldest station in the prefecture.

[Kitahiroshima city-designated cultural properties]

Bison Fossils

Bison fossil fragments dating back to about 210,000 years ago were discovered at the Otoebetsu River valley in June of Showa 48 (1973).

A sample of a large scale cross-bedding sand ridge formation

This sample is of a large scale cross-bedding dating back to around 1 to 1.7 million years ago that was discovered during the road-widening work on the Kuriyama Kitahiroshima Line Highway in Heisei 12 (2000).

The Steller's Sea Cow Fossil of Kitahiroshima

A fossil of a Steller's Sea Cow, dating back to about 1 million years ago, was collected around Showa 46 (1971) in the Otoebetsu River valley.

Documents related to Nakayama Kyuzo

A collection of documents with 250 sections relating to Nakayama Kyuzo, the father of cold rice cultivation, was discovered among the "Nakayama Family Documents" that were once passed down from his descendants, as well as among Former Shimamatsu Relay Station's maintenance, repairs and construction manuscripts.

### キタヒロシマカイギュウの化石

約100万年前のステラーカイギュウの骨の化石です。昭和50(1975)年、音江別川流域で採集されました。現存する世界最古のステラーカイギュウの化石と考えられ、正式名称はステラーカイギュウ北広島標本。平成22(2010)年、市の文化財に指定。



### 中山久蔵関係資料群

寒地稻作に取り組んだ中山久蔵の子孫から寄贈された「中山家資料」や、中山が運営に尽力した島松駅廻所の板壁の下張りなどから発見された「旧島松駅廻所保存修理工事古文書」のうち、中山久蔵に直接関係する250点余りの資料群です。平成30(2018)年、市の文化財に指定。

